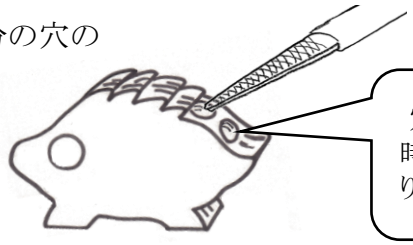
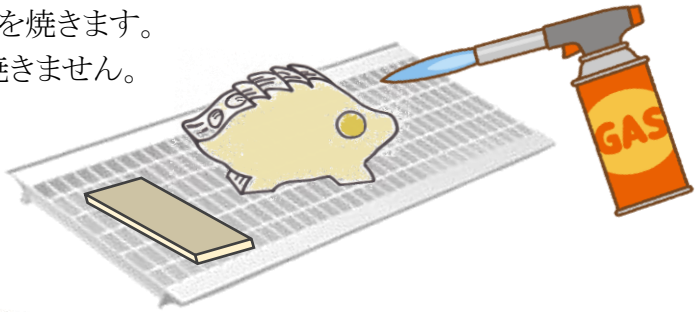
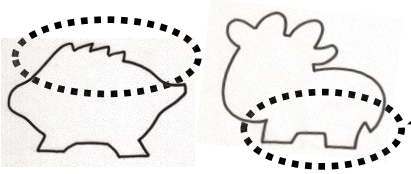
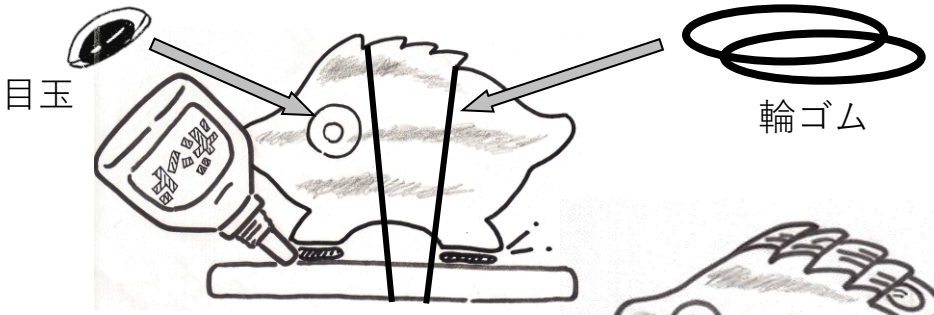
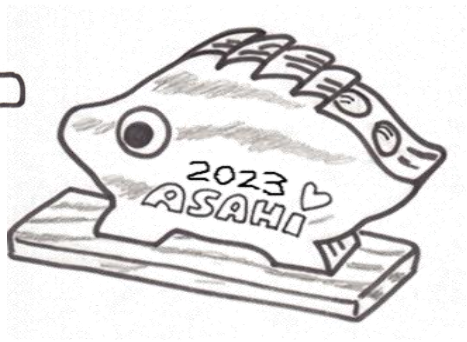
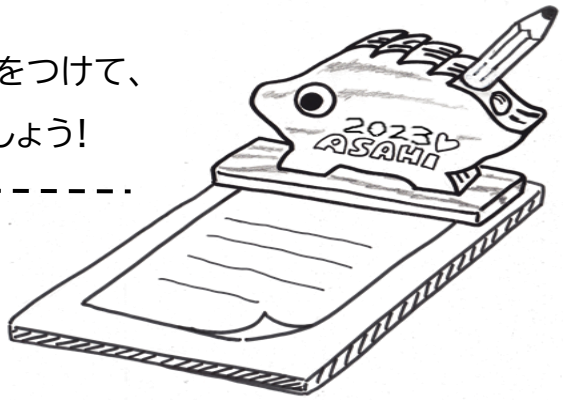
活　動　名	動物焼き杉《ペン立て》		【 種 類 】 ①うし　②うさぎ　③いのしし 【セット内容】 ・動物杉板 （13cm×10cm×厚さ2cm程度） ・台座杉板 （3cm×13cm×厚さ0.7cm程度） ・目玉　　・輪ゴム
概　　要	旭高原で見られる動物たちの形をした「ペン立て」を作ります。杉の板（動物型と土台板）を焼き、木目を生かして美しくみがき上げます。		
所要時間	2 ～ 2.5時間	場所・人数	創作棟　80人程度 炊飯場　200人程度
準 備 物	自然の家の貸出物品 ◇ガスバーナー ◇ペン立て用クラフトやすり ◇木工ボンド		個人・団体の準備物 □軍手　　□古新聞 □磨き用古布 ※あると便利なもの □ポスターカラーマーカー
手　　順	①活動開始30分前までに、事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ※創作棟での活動の場合は、室内に材料等を準備します。 ②クラフトの説明・指導は、団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。		
留 意 点	①バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。 ②貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。		
方　　法	①ペンを立てる部分の穴の表面を整えます。  穴に「バリ」(出っ張り)が ある時は、ペン立て用クラフトやすりで きれいにします。 ②ベランダのグレーチング（網）の上に杉材料を置き、バーナーで表裏と側面を焼きます。 ※土台部分の裏面は焼きません。   足やしっぽなど、細かい部分は焦げやすいので焼き過ぎないように注意しましょう。		

方　　法	③古新聞の上で、古布（古新聞）を使って 「すす」をこすり落としましょう。 木目に沿って動かし、光沢が出てくるまで しっかりと杉板を磨きましょう。 ④木工ボンドで、目玉をつけ、土台にたたせ固定します。 ※ボンドを付けた後、本体と台座に輪ゴムをかけます。   ※時間に余裕がある場合は、 「日付」や「メッセージ」等を書き込んで、 記念にしましょう。

【家でのひと工夫】

土台の裏側と板にマグネットをつけて、
メモスタンドにしても便利でしょう！



「スプレーニス」をかるく吹きかけると光沢がでて
傷がつきにくくなりますよ。
※ニスは「水性ニス」をハケ（筆）でぬる方法もあります。

【作品例】

【うし】くん

【うさぎ】くん

【いのしし】くん